

ノ結果謁見延期ニ関スル外交総長ノ要求ハ差当リ之ヲ承諾シ暫ク支那側ノ施設ヲ注視スルコトトナスト同時ニ再ヒ英國公使館通訳官ヲ外交総長ノ許ニ遣ハシ徐総統ニ手交セン

トスル「エード・メモアール」ヲ全然非公式ニ内々開示シテクヘキコトニ決定セル趣ナリ

## 事項八 中国ノ歐洲出兵問題ニ関スル件

一八三 一月五日 在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国ノ歐洲出兵問題ニ関スル中仏両国間商議ノ件

第九号  
歐洲出兵問題に關スル支仏両国間商議其後ノ模様ニ付一月五日仏国公使館書記官(外交団會議書記官)ニ確メタル処ニ抛レバ両国間ノ商議ハ最早大体結了シ唯費用ノ問題ノミ未了ニテ右ニ關スル仏国政府ノ確答ニ接シ次第全部ノ決定ヲ見ル筈ナリトノコトナリ不取敢

一八四 一月十二日 在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国ノ仏国出兵ニ關連スル經費負担問題及米

国借款談ニ關スル件

第三三号

往電第九号ニ關シ齋藤少将ガ斬雲鵬ヨリ聴取リタル処ニ依

八 中国ノ歐洲出兵問題ニ関スル件(中国參戰条件ノ実施關係) 一八三 一八四

二四七

レバ斬ト仏国公使館トノ間ニ進行中ノ仏国出兵ノ件ニ付テハ支那側ニ於テ米國ヨリ数千万円ノ借款ヲ為シ經費自弁ニテ本件実行ノ計画ナル趣ナリトノ事ニテ本官モ支那側ノ態度ノ余リニ寛裕ナルニ喫驚シ居タル次第ノ処十一日本官他用ニテ外交部ヲ訪問シ次長ト会谈シタル後劉崇傑ヨリ会见ヲ求メ来リタルニ付会谈ヲ遂ケタル際先方ヨリ仏国出兵ノ件ハ其後斬ト仏国公使館側トノ間ニ大ニ進捗シ居レリトテ大体齋藤少将ガ斬ヨリ聴取リタル処ト同様ノ談話(斬ノ談話ハ齋藤少将ヨリ參謀本部ニ電報濟)ヲ為シタルニ付更ニ委細ノ事情ヲ問ヒ質シタル処劉ノ(脱)側ニ於テハ經費ハ何トカ都合付クベン位ノ曖昧ノ申出ヲ為シ又支那側ニテハ例ノ体面主義ヨリ一言モ仏国側ニテ經費ヲ負担スル様申出タルコトナク要スルニ經費ノ問題ニ付テハ兩者共糊ヲ含ムノ挨拶ヲ為シ来リタルモノニテ又米國ヨリ借款ノ件ハ疾クヨリ米國トノ間ニ話合アリタル事件ニテ在米支那公使ニ於テ其衝ニ当リ居ルモノノ如シ劉談話ノ要旨ハ右ノ通ナルガ

十一日徐樹錚ガ河野ニ語リタル所ニ依レハ斬ガ仏国公使館トノ間ニ於ケル商議ハ如何ニ進行スルニセヨ数千万円ノ借款ヲ起シテ迄仏国ニ出兵スルノ必要アラシヤ斬ノ上ニハ段祺瑞ノアルアリ本件米國借款ノ如キハ勿論実現スベキ筈ナキニ付何等心配スルニ及ハザル旨申居タル由

一八五 一月十四日 本野外務大臣ヨリ  
在米國田中臨時代理大使宛(電報)

中国兵仏國派遣交渉進捗状況及其經費支弁ノ

為ノ米國ヨリ借款ノ交渉ニ関シ通報ノ件

第一〇号

支那側ヨリ得タル情報ニ依レハ仏國出兵問題ハ目下仏國公使館側ト交渉大ニ進行シタル趣ナルカ經費負担ノ点ニ関シテハ未タ何等纏リタル交渉ナク又右經費ニ充テシカ為疾クヨリ米國トノ間ニ数千万円ノ借款談モアリテ在米支那公使專ラ其衝ニ当リ居ル趣ナルモ政府部内有力者中ニハ斯カル借款ヲ為シテ迄出兵スルノ必要ナシトノ論調カラズト云フ御参考迄

右在英大使ヲ經テ各大使へ転電アレ

第一〇三号 至急(極秘)

往電第一〇〇号ニ関シ

米支借款ノ交渉ヲ此儘放任スルニ於テハ徐樹錚等ニ於テ反對ヲ試ム可キニ拘ラズ思慮無キ支那当局ノ事故拔差シ出来難キ羽目ニ陥リ結局借款ノ成立ヲ見ルニ至ル事ナキヲ保シ難キカト存ズ思フニ仏國へノ出兵ハ聯合側ノ為ニ利益ナルハ申ス迄モ無之帝國政府ニ於テモ既ニ同意ヲ表セラレタル処ナルヲ以テ出兵自体ニ就テハ我方ニ於テモ十二分ノ好意ヲ表ス可キハ勿論ナルモ之ニ要スル經費ノ出所ハ自ラ別問題ニ有之今日ノ如キ支那ノ財政状態ニテ如何ニ聯合側ニ對スル義理立テトハ云ヘ此上更ニ数千万円ノ債務ヲ加フルガ如キハ支那ニ取リ頗ル重大ナル事柄ナルハ云フ迄モ無ク之ガ扶掖指導ノ任ニ当ル可キ帝國トシテ決シテ黙視ス可キニアラズト思考セラルルニ付今ニ於テ本件米支借款ノ成立ヲ妨ゲ可成仏國政府ノ費用ヲ以テ出兵セシムルコトトスル方望マシキ次第ナル処右ノ如キ措置ヲ執ルニ就テハ事頗ル機微ニ属シ極メテ巧妙ニ且最モ秘密ニ之ヲ実行スル事必要ナルハ勿論ニ有之幸往電第三三三号情報ノ通徐樹錚ハ本件借款ニ反對ニテ且段ノ股肱タルヲ以テ同人トハ懇意ニテ且一商

一八六 一月二十六日 在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国ノ欧洲出兵ニ関スル米中借款交渉ニ付段祺瑞ノ談話報告ノ件

第一〇〇号

一月二十六日船津カ別用ヲ以テ段祺瑞ヲ往訪シタル際歐洲出兵ニ関シ質問シタル処本件ニ関シテハ目下在米支那公使ト米國政府トノ間ニ米貨二千五百万弗借款談進行中ニテ在米英仏兩國大使モ本件ニ関シ十分ノ援助ヲ支那側ニ与フル様各本國政府ヨリ電訓ヲ受ケ居ル由ニテ支那政府トシテハ若シ米國政府カ利率三分五厘無担保即チ英仏等ノ聯合側ニ於テ許シタルト同様ノ条件ナレハ借款成立ニ異存ナキモ今日ノ如何時纏ルヤ見当附カス又本借款ニ對シ某炭鋳ヲ担保トシテ提供シタリトノ説アルモ右ハ事實無根ナリト答ヘタル由(二十六日)

一八七 一月二十六日 在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国ノ欧洲出兵費用ハ仏國負担トスル様措置

方ニ付請訓ノ件

人ニ過ギザル大倉組河野ニ篤ト旨ヲ含メ全然河野一己ノ私見トシテ速ニ徐ヲシテ適當ノ措置ヲ執ラシムル様仕向ケシムル事ト致シ度就テハ右ニ對シ御異存ノ次第アラバ至急御電示相成度

一八八 一月三十日 本野外務大臣ヨリ  
在米國田中臨時代理大使宛(電報)

米中借款交渉ニ関スル段祺瑞談話通報ノ件

第二二号

往電第一〇〇号ニ関シ一月二十六日参戦督弁段祺瑞カ船津ニ語ル所ニ抛レハ目下在米支那公使ト米國政府トノ間ニ米貨二千五百万弗借款談進行中ニテ在米英仏兩國大使モ本件ニ関シ十分ノ援助ヲ支那側ニ与フル様各本國政府ヨリ電訓ヲ受ケ居ル由支那政府トシテハ利率三分五厘無担保即チ英仏等ノ聯合側ニ對スルト同様ノ条件ナレバ異存ナキモ本件ハ今日ノ如何時纏ルヤ見当附カス又本借款ニ對シ某炭鋳ヲ担保トシテ提供シタリトノ説アルモ事實無根ナリトノコトナリ就テハ本件成行御注意相成御聞込ノ事實隨時電報アリ度シ為參考在英大使ヲ經テ各大使ニ転電アリタシ

一八九 一月三十一日

在米田中臨時代理大使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

米中借款問題ニ関シ米國ハ速ニ貸付ヲ実行ス  
ル考ナル旨國務長官談話ノ件

第四四号

貴電第二一号ニ関シ三十一日國務長官ニ面会本件ノ成行ヲ  
問ヒ支那ニ貸付ケラルル場合ニハ他ノ聯合國ニ対スルト齊  
シク同國ガ米國ニ於テ購求スベキ物資ノ対価ヲ限度トセラ  
ルル次第ナリヤ(昨年往電第三七〇号)ト聞質シタルニ自  
分ハ先般來引籠中ナリシニ依リ今直チニ詳細ヲ語ルヲ得ザ  
ルモ大体ニ於テハ物資ノ対価ヲ限度トスルモ事実上例ヘハ  
羅馬尼等ニ対シテハ右以上ニ戰爭遂行ニ必要ナル費用ヲモ  
貸付ケ居レリ支那ニ対シテモ同様ノ取扱ニ出ヅベク其貸付  
条件ハ特ニ他ノ聯合國ニ対スルト差別ヲ立テサル積ナリト  
答ヘタルニ依リ然ラバ支那ガ歐洲出兵ヲ為スヲ条件トシ之  
ニ要スル費用ニ限ラルルモノト了解シ差支ナキヤト聞キタ  
ルニ然リト述ヘ右ハ英仏兩政府モ之ヲ支持シ当方ニ申入レ  
ノ次第アリ日本政府モ亦賛成ナルベク追テ支那兵輸送ノ為  
メ船舶ヲ融通セラルベキ事ヲ望ムト云ヒタルニ依リ日本ガ

註 本電二月二日日本省ヨリ在中国芳沢臨時代理公使へ転電セリ  
(第五三号)

一九一 二月二日 本野外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛(電報)

中国ノ欧洲出兵費支弁ノ為ノ米中借款防止措  
置ヲ執ラザル様回訓ノ件

第五二号(極秘)

貴電第一〇三号ニ関シ徐樹錚ノ反対意見ナルモノハ確固タ  
ルモノナリヤ又彼ノ真意那辺ニ在ルヤモ未タ明ナラサルノ  
ミナラズ万一貴電御申越ノ如キ我方措置ニシテ米國側等ニ  
洩ルル様ノコトアリテハ甚面白カラサル事態ヲ生スヘキニ  
付此際ハ何等措置ヲ執ラレサルコトト致シタシ但シ本件ノ  
進行ハ我方ニ於テ絶エス監視ヲ要スルニ付河野ニ於テ内幕  
其推移ヲ偵知シ得ヘキ手段アルニ於テハ貴官へ内報スル様  
取計ヒ置カレタシ

一九二 二月五日 在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

米中借款談進捗状況及中国兵欧洲向ケ輸送開  
始ノ紐育新聞ノ虚報ニ関シ靳雲鵬談話報告ノ

支那ノ出兵ニ異議ナキハ夙ニ声明セラレタル処只支那側ニ  
於テハ準備捗取り居ラザル模様ニテ從テ米國ガ貸付ヲ実行  
セラルル時期ハ尚不定ナルヲ免カレザルベシト云ヒタルニ  
支那側ノ準備ハ或ハ手遅レ勝ランモノ右ハ支那内部ノ事ナ  
リ米國トシテハ速ニ貸付ヲ実施スル考ナリト述ヘタリ  
在欧洲各大使へ転電セリ

一九〇 一月三十一日 在米田中臨時代理大使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国軍隊仏國向輸送開始ノ旨新聞報道ノ件

第四六号

華府通信トシテ三十一日紐育「トリビュン」ニ記載セル所  
ニ拠レバ北京ヨリノ公報ニ拠レバ支那ハ仏支委員會ニ於テ  
決定ノ上團匪賠償金ヲ其ノ費用ニ充テ既ニ仏國へ向ケ軍隊  
ノ輸送ヲ開始セリ(右ノ記事ハ同日他ノ新聞ニモ現レタ  
リ)尚目下滯米中ノ支那軍事委員ハ数年前ヨリ米國ニ注文  
セル武器其ノ他ノ軍需品價格二百萬弗ニ達スルモノノ引渡  
ヲ受ケ尚今後ノ分モ統々注文スヘシトアリ、右後段軍需ノ  
件ニ就テハ縫田ヨリ支那公使ニ聞合セタルニ右ハ全然同公  
使ノ知ラザル所ナリト回答セリ

件

第一四四号

貴電第五三号及第五五号ニ関シ

二月五日船津ヲシテ本件担任ノ靳雲鵬ニ聞合サセタル処仏  
國出兵ノ先決問題ハ軍費ノ調達ニ在リ目下米國ト借款商議  
中ナルモ未タ纏ラス但シ支那政府ハ英仏ニ対スルト同様ノ  
条件ニアラサレハ断シテ借入レサル方針ナリト明確ニ答ヘ  
尚貴電第五三号「ニューヨーク、トリビュン」記事ノ如キ  
ハ事實無根ナリ又價格二百萬弗ノ軍需品引渡ノ如キハ何等  
聞ク所ナント附言シタル由ナリ

註 外務大臣發第五三号第五五号ハ前掲在米田中臨時代理大  
使來電第四六号全文及第四四号全文ノ転電ナリ

一九三 二月二十三日 在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛

中国政府ノ欧洲出兵及米中借款ニ関スル段祺

瑞内話ノ件

機密第七八号

(三月四日接受)

大正七年二月二十三日

在支那

臨時代理公使 芳沢謙吉(印)

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

二月二十一日日本官別用ニテ段祺瑞ヲ往訪シタル序ヲ以テ支那ノ欧洲出兵及右ニ関連セル米支借款ニ付ソレトナク其後ノ成行如何ヲ質問シタルニ段ハ米国借款ノ件ハ實ハ昨年支那カ聯合側ニ参加シタル当時在當地米国公使ヨリ若シ支那カ參戰ニ依リ軍費ヲ要スル場合ハ英仏等ノ欧洲諸国ニ対スルト同様ノ条件ニテ借款ニ応スヘキ旨申出アリタルニ由来セルモノニシテ爾來今日迄種々交渉中ナルモ未タ成立ニ至ラサル次第ナリ將又支那ノ欧洲出兵に關シテハ最初仏国公使ヨリ切ナル申込アリタルニ始マリ之カ計画準備中ナルモ何分ニモ此種問題ハ經費ヲ要スルニ付右經費ニシテ的確ナル出所ナキ限リ準備モ出来サル次第ニテ現ニ米支借款モ未タ成立ニ至ラサルヲ以テ參戰督弁ニ関スル各種ノ規則案ノ如キモ已ニ脱稿セルニ不拘之ニ要スル經費ナキ為メ實施出来ス単に規則ノミヲ發布スルモ如何カト考ヘ未タ公布ノ手續ヲ取ラサル次第ナリ云々ト内話致候

右御參考迄此段報告申進候也

便法ヲ見出サント考ヘ馮總統ニ相談シタル馮總統ハ馮ニ對シテハ氣ノ毒乍ラ此際内幕ヲ感知セラルルハ面白カラサルニ付寧ろ馮一人ヲ犠牲ニスル外ナカル可シトテ造作無ク馮免職ノ命令發布ヲ認可シタリ茲ニ於テ王モ已ムヲ得ス右命令ヲ發布シタルモ心中甚タ不満ヲ懷キ之ヲ機會トシテ辭表ヲ提出シテ出勤セス奉天軍隊ノ北京方面ニ來ラントスルヤ更ニ疑心暗鬼ヲ生シ急遽狼狽北京ヲ引揚ケタルナリ

(二)去ル十四日馮總統ハ突然自分ヲ來訪シ曹錕ヲ初メトシ其他有力ナル督軍連ヨリ徐世昌若ハ自分ヲ總理トシテ強力内閣ノ組織ヲ勸告スル來電ヲ示タルモ彼ハ唯外間ニハ這ンナ要求ト希望ガアルト云フコトヲ述ベシニ止マリ一言モ自己ノ意見トシテ之ニ言及セザリシヲ以テ自分ハ二度迄總理トナリタルモ何時モ不成功ニ終リタル次第ナレバ自分ハ絶對ニ辭退ストノ返事ヲナシ置キタリ其後馮ハ李純免職ノ如キハ雜作ナキコトナリト云ヒ居リタルモ彼ガ阪西少將ニ談ル所ニ依レバ李ノ免職ハ斷シテ不可ナリ如何トナレバ一部ノ反對アル為メ李ヲ免職センカ將來若シ張作霖、倪嗣冲ノ免職ヲ要求スルモノアリタル場合モ同様實行セザルヲ得ザル次第ニテ此ノ如キ輕率ナル処分ハ大總統トシテ斷シテ行

一九四 三月十八日 在中国林公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)  
中国政情及中国兵仏国派遣ノ為ノ米中借款ニ  
關シテ段祺瑞内話ノ件

第三七五号

三月十七日日本使段祺瑞往訪ノ際段ハ馮王士珍カ辭表ヲ提出シタル事情其他ニ関シ大要左ノ通り内話セリ

(一)馮總統ノ種々ノ小策ヲ弄スルハ世間周知ノ事實ナルカ過般馮玉祥カ中央ノ命ニ從ヒ湖南討伐ノ為メト稱シ南京ヲ出發シ中途武穴ニ止マリ突然南方討伐ノ不可ナルヲ述ヘ熱烈ナル主和ノ通電ヲ發シタルハ客年王汝賢范国璋等カ突如主和ノ通電ヲ發シタルト全然其軌ヲ一ニシ而シテ右馮玉祥ノ通電ヲ發スルニ至リタルハ全ク馮總統及王士珍等(李純ハ勿論ノコト)ノ差金ニ基キタルモノト信ス可キ幾多ノ確証アリ

然ルニ右馮玉祥ノ通電ニ對シテハ北派督軍連ハ申ス迄モ無ク王總理ヲ除ク外閣員全体ニ於テモ其不都合ヲ認メ直ニ馮ノ職ヲ免スルニ一決シタル次第ナルカ王總理ハ從來ノ行掛リ上出来得可クンハ馮ノ免職ヲ斷行セスシテ他ニ然ル可キ

フ能ハズトノ意味ヲ告ゲタル由ナリ其表裏反覆恒無ク孰レガ彼ノ真意ナルヤ殆ント捕捉スルニ困難ナル概ニ此類ナリ

(三)仏国出兵ニ関シテハ米國トノ借款談終ニ纏ラス最近米國ニテハ直接仏國ヘ貸与スルコトニ變更シタル由ナレバ今後如何ナル方法ニテ出兵ヲ實行スルコトナルヤ未ダ何等具體的ノ計画立チ居ラズ

一九五 三月二十日 在中国林公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国ノ仏国出兵費用充當ノ為塩稅收入標準

備金支出ニ関シ請訓ノ件

別電 同日林公使發本野外務大臣宛電報第三八六号

銀行團ヨリ提出ノ覺書大要

第三八五号

往電第三六〇号ニ関シ銀行團ヨリ大要別電第三八六号ノ如キ覺書ヲ提出シタルニ付三月十九日四国公使會議ヲ開催スルコトナリタルモ本使ハ馮總統謁見ノ為メ芳沢ヲ代派シタル馮先ツ英國公使ハ本問題ニ関シ「デー」ハ標準々備金ヨリ四百万弗位ヲ支出スルコトハ差支ナカルベキ見込ナル旨ヲ同公使ニ内話シタル趣ヲ披露シタルモ素ヨリ右ノ金

額ニテハ支那政府ノ要求ヲ充タシ難キハ勿論ニ付更ニ進ノテ種々意見ノ交換ヲ試ミタルガ仏国代理公使ハ本件金額ガ實際出兵経費ニ充当セラルルニ相違ナキニ於テハ好意的の考慮ヲ加ヘ差支ナキモ万一内政上ノ陰謀若ハ地方討伐費ノ如キ声明以外ノ費途ニ流用セラルルガ如キコトアリトセバ頗ル面白カラザル旨ヲ述ヘタル趣ナルガ芳沢ヨリ本使ノ私見トシテ銀行団代表者ニシテ標準々備金ノ支出ヲ認容セザルモノトセバ致方ナキモ支那政府ニシテ費用ヲ要スル以上他ニ何等カ適當ノ方法ヲ講スルヨリ致方ナキ旨ヲ説示シタル処結局銀行団ノ意見ヲ具シ各本国政府ニ請訓ノ上右回訓ヲ待チ更ニ討議ヲ尽スコトトナレル趣ナリ就テハ至急何分ノ儀御電訓ヲ請フ

(別電)

三月二十日在中国林公使発本野外務大臣宛電報第三八六号  
銀行団ヨリ提出ノ覚書大要

第三八六号 別電

客年八月標準準備金ヲ一千万弗ニ改定シタル際將來塩稅收入ヲ担保トスル債權完済若ハ公債所持者ノ利益確保ノ為緊急已ムヲ得サル場合ニ非ザレバ断シテ右準備金ニ手ヲ触レ

団代表者ハ遺憾ナカラ此際ニガ減額ヲ勧誘スルヲ得ス

一九六 三月二十一日 本野外務大臣ヨリ  
在米田中臨時代理大使宛(電報)

米中借款ハ纏ラザル旨段祺瑞内話通報ノ件

第六一号

三月十七日参戦督弁段祺瑞ハ林公使ニ対シ仏国出兵ノ件ニ

サル旨ノ協定ヲ遂クルト同時ニ右準備金高ニ就テハ今後為替相場並一般狀況ニ顯著ナル改善ヲ見タル場合ニハ更ニ再考ヲ加フルコトアルヘキ旨ヲ約定セリ然ルニ爾來何等改善ノ事實ヲ認め難キノミラナス却テ政治上ノ事態ハ極メテ險悪ニ赴キ中央政府ノ威權ハ普ク各地方ニ及ハサルガ如ク現ニ広東ニ於ケル軍政府ハ塩稅收入ノ抑留ヲ宣布シタル外四川雲南ニ於ケル收入ノ尚依然トシテ抑留ヲ免レサルアリ加フルニ海関收入亦刻下政局紛糾ノ影響ヲ受ケ海関借款及賠償金ノ償弁ニ当リ或ハ塩稅收入ニ待タサルベカラサル模様ナキヤヲ保シ難シ更ニ外交部ノ提案ニ依レハ標準準備金ノ還元ハ尠クトモ三ヶ年ヲ要スヘク而シテ其間為替相場ノ暴落若ハ予見シ難キ事態ノ發生ヲ考慮スル時ハ銀行団ハ其際現存ノ準備金ヲ以テ果シテ右ノ如キ緊急事態ニ応スルコトヲ得ヘキヤ否ヤヲ虞ルルノミナラス曩ニ日本銀行団トノ間ニ訂立セラレタル二回ノ一千万円前貸ガ均シク塩稅收入ヲ担保トシ且今後二ヶ年間に償還セラルヘキノ事實モ亦考慮セサルベカラス

右等ノ事情ニ依リ客年八月熟議ノ末決定シタル標準準備金ノ存置ハ現下ノ場合殊ニ其ノ必要アルヲ認ムルヲ以テ銀行団スル米國トノ借款談ハ遂ニ纏ラス最近米國ニテハ直接仏國ニ貸与スルコトニ變更シタル由ナレハ今後如何ナル方法ニテ仏国出兵ヲ実行スルコトトナルヤ未タ何等具体的ノ計画立チ居ラサル旨ヲ内話シタル由ナリ御参考迄  
右在英大使經由各大使ヘ転電アリタシ